

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040016

事務事業名	漏水調査事業		類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業期間	平成20年	～	担当部署	水道部水道保全課
総合計画体系	(施策目標) 清らかな水を確保する			
公約		行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会) (監査委員)

根拠法令	漏水調査事業実施決裁
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> その他()
目的(何のために)	地上に現れない地下漏水を早期に発見することによって、水道水の無効水量(※1)を減少させ、道路陥没やサンドブラスト現象(※2)などによる二次災害を未然に防止する。 ※1「無効水量」:使用上無効とみられる水量のことで、漏水量、調定減額水量、その他不明水量等 ※2「サンドブラスト現象」:ガス管と水道管が近接している場合、漏水した高圧の水道水が土中の砂利等を巻き込んだ水流となり、隣接するガス管に損傷を与える現象。この現象により、ガス管に穴が開き、水が入ってガスの供給が停止するなどの事故が起きている。
対象(誰・何を対象に)	水道の配水本支管、メーターから道路側の給水管
事業内容	漏水の原因は、ほとんどが経年劣化による腐食であり、特に鉛製給水管の漏水が大半を占めているが、比較的近年に布設された管の漏水も発生している。また、老朽管は市内に点在しており、新設管と混在している地域も多数ある。このため、市内で漏水が多発している(鉛管解消事業の計画地区を除く)80地区を選定し、平成21年度から平成25年度の5ヵ年計画で漏水調査を実施した。 平成26年度は、5ヵ年計画で漏水調査を実施した地区以外で、過去5年間の漏水発生件数が多い地区を選定し、調査を実施する。
目的が同種の事業(国・府・市・民間)	
事業の必要性	地下漏水の早期発見は、二次災害を未然に防止し、水道水の無効率を低減させるために必要である。

コスト																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">H24年度決算</th> <th colspan="2">H25年度決算</th> <th colspan="2">H26年度当初予算</th> </tr> <tr> <th></th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> <th>従事職員数</th> <th>概算人件費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正職員</td> <td>1.0人</td> <td>8,160千円</td> <td>0.3人</td> <td>2,135千円</td> <td>0.3人</td> <td>2,143千円</td> </tr> <tr> <td>再任用職員</td> <td>1.2人</td> <td>4,165千円</td> <td>1.9人</td> <td>6,139千円</td> <td>1.0人</td> <td>3,874千円</td> </tr> <tr> <td>非常勤職員等</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>人件費計(A)</td> <td></td> <td>12,325千円</td> <td></td> <td>8,274千円</td> <td></td> <td>6,017千円</td> </tr> <tr> <td>直接経費(B)</td> <td></td> <td>0千円</td> <td></td> <td>77千円</td> <td></td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>総事業費(A+B)</td> <td></td> <td>12,325千円</td> <td></td> <td>8,351千円</td> <td></td> <td>6,017千円</td> </tr> </tbody> </table>		H24年度決算		H25年度決算		H26年度当初予算			従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	正職員	1.0人	8,160千円	0.3人	2,135千円	0.3人	2,143千円	再任用職員	1.2人	4,165千円	1.9人	6,139千円	1.0人	3,874千円	非常勤職員等		千円		千円		千円	人件費計(A)		12,325千円		8,274千円		6,017千円	直接経費(B)		0千円		77千円		0千円	総事業費(A+B)		12,325千円		8,351千円		6,017千円
	H24年度決算		H25年度決算		H26年度当初予算																																																				
	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費																																																			
正職員	1.0人	8,160千円	0.3人	2,135千円	0.3人	2,143千円																																																			
再任用職員	1.2人	4,165千円	1.9人	6,139千円	1.0人	3,874千円																																																			
非常勤職員等		千円		千円		千円																																																			
人件費計(A)		12,325千円		8,274千円		6,017千円																																																			
直接経費(B)		0千円		77千円		0千円																																																			
総事業費(A+B)		12,325千円		8,351千円		6,017千円																																																			

財源内訳																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">H24年度決算</th> <th colspan="2">H25年度決算</th> <th colspan="2">H26年度当初予算</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>府支出金</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>受益者負担(使用料等)</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td>12,325千円</td> <td></td> <td>8,351千円</td> <td></td> <td>6,017千円</td> </tr> </tbody> </table>		H24年度決算		H25年度決算		H26年度当初予算		国庫支出金		千円		千円		千円	府支出金		千円		千円		千円	受益者負担(使用料等)		千円		千円		千円	その他		千円		千円		千円	一般財源		12,325千円		8,351千円		6,017千円
	H24年度決算		H25年度決算		H26年度当初予算																																						
国庫支出金		千円		千円		千円																																					
府支出金		千円		千円		千円																																					
受益者負担(使用料等)		千円		千円		千円																																					
その他		千円		千円		千円																																					
一般財源		12,325千円		8,351千円		6,017千円																																					

平成25年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容	金 額
	電子音聴器(漏水探知機器)	77千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10102040016

事務事業名	漏水調査事業		類似事業グループ	3.施設維持管理(指定管理除く)
事業開始年度	平成20年	～	担当部署	水道部水道保全課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H24年度	H25年度	H26年度(見込み)
活動実績	① 戸別漏水調査(給水管)	件	6,367	7,379	5,957
	② 送・配水管漏水調査	m	51,385	55,156	40,000
	③ 漏水発見件数	件	11	10	
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 総事業費/戸別漏水調査(給水管)	円	1,366	1,131	1,010
	② 総事業費/送・配水管漏水調査	円	169	151	150
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	漏水の早期発見に努め、無効水量の減少及び二次災害の防止を図る。				
成果目標達成状況	漏水発見件数は、平成24年度:11件、平成25年度:10件、漏水防止量(推計)は、平成24年度:2,971.5m ³ 、平成25年度:2,692.3m ³ である。 有収率は、平成24年度:94.1%、平成25年度:94.4%である。			目標達成度	測定できず
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)	高槻市(委託) 有収率95.7% 委託費 2,520,000円 (必要に応じて直営でも調査実施) 吹田市(委託) 有収率96.0% 委託費 33,000,000円 (必要に応じて直営でも調査実施) 寝屋川市(委託) 有収率95.7% 委託費 9,135,000円 (必要に応じて直営でも調査実施) 大東市(委託) 有収率95.7% 委託費 12,500,000円 (必要に応じて直営でも調査実施) ※他市はH18年度資料 枚方市(直営) 有収率94.4% (人件費) 8,351,000円 (すべて直営で調査実施) ※25年度実績				
事業のPR	調査の実施について、上下水道局のホームページに掲載し、調査対象地区自治会へ事前周知の回覧を行っている。				
市民満足度	平成25年度施策評価に係る施策アンケートでは、本事業を含む施策「清らかな水を確保する」は、重要度・満足度ともに高い結果となっている。				
特記事項	平成19年2月と8月に、給水管の漏水によるサンドブラスト現象により、ガス供給が停止する事故が発生した。原因は、地下漏水の発見が遅れたため、漏れた水道水が長時間噴き出し、近接していたガス管を損傷したものである。この事故を契機に、地下漏水の早期発見のため漏水調査事業に取り組んでいる(平成20年度は試行実施、平成21年度から5ヵ年計画で実施)。その他、平成21年、23年、25年にも同様の事故は発生している。				

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	調査地区を拡大して民間委託との併用も検討したが、費用対効果が低いと考えられることから、平成26年度は、過去に漏水発生件数が多い地区を選定し、その調査結果を踏まえて、今後の効率的な事業体制を検討する。
一次評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組み方策を評価 ・スケジュール感をもって検討を。 	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策		